

Q.面接した会社に礼状を書くべきでしょうか。

A.いいことだと思いますよ。採否には関係ないかもしれませんが、選考結果が拮抗したときに効くという意見もあります。
「あなたがその企業と面接して、本当に入社したい、面接してもらってありがたかった」
そういう気持ちがあるのならば、出す方がいいでしょう。添え状と同じで、あって悪くもなく、無くて困りもしない、そういう性質のものだと思います。

<例文>

平成17年 月?? 株式会社

?様

自分の住所
本人の名称

お礼状 拝啓

貴社益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

先ほどはご多忙のところ、面接にお時間をお割きいただき誠に有り難うございました。思いもかけず、社長じきじきに面接して頂いたことに対し大変感激いたしております。

短い時間ではございましたが、部長様より貴社のご説明をいただき、経理部門を強化したいというお考えを直接肌で感じ、応募して本当に良かったという思いを一層強くすると同時に、貴社の更なる発展に貢献したいという気持ちがますます強くなりました。今後は一日も早く御社の一員として活躍したい所存ですので、是非ともよろしくお願い申し上げます。末筆ながら、貴社ますますのご発展をお祈り申し上げます。
敬具

1. 分かるなら面接して頂いた担当者の名前を書く。
2. 面接の中で気になる言葉があったらそこをお礼状の話題の中心にもっていく